

生活交通維持対策事業



給食費負担軽減事業



改正予算、議決

市社会福祉施設等支援金支給事業



水道料金減免事業



特集

市民の声 P2・3

二十歳を祝う会実行委員の皆さんにインタビュー

常任委員会前期活動報告 P12~15

2年間の総まとめ



三十歳を祝う会実行委員の皆さん

三十歳を迎えられた皆さん、おめでとうございます!



議会広報特別委員が行く!

# 三十歳を祝う会実行委員の 皆さんにインタビュー



小道 桜さん  
大学生 (江田島町)

**A3** 物価高で社会全体が暗いけれど、明るい未来が想像できる社会になってほしいです。自分の将来のためにも働く環境は重要だと思ってるので、制度をよく理解し、当事者意識をもって社会に参加していきたいです。

**A2** 良くも悪くも世間が狭いです。家族的で温かい人が多いのは良いところですが、距離感が近すぎると感じる時もあります。

**A1** 人の気持ちが分かり、迷惑を掛けないような人になりたいです。大学でプログラミングを勉強中なので、もっと便利な世の中になるよう社会の役に立ちたいと思います。

## テーマ

- Q1 どんな大人になりたいですか?
- Q2 江田島市にどんなイメージを抱いていますか?
- Q3 どんな江田島市になってほしいですか?



中元 勇太さん  
社会人 (江田島町)

**A3** もし将来、結婚して子どもができたときに、同級生が少ないとかかわいそうだなと思うので、少子化が少しでもいい方向に向いていけばいいと思います。

**A2** 観光客に来てもらう島となるように頑張っているんだなと感じています。自分で運転するようになるとサイクリストの方を避けるときに少し怖いと感じることがあります。

**A1** 地元企業に就職して、休日には少年サッカーのコーチをして過ごしているので、ずっとこの島に住んでサッカーや子どもたちに関わってあげたいと思っています。



山下 瑠唯さん  
大学生 (大柿町)

**A3** 市外との交流が増え、コミュニティが広がると良いと思います。小学校や中学校などの早い時期から市外の学校と交流をし、多様な価値観に触れることができれば、江田島市の魅力の再認識や、多様な進路選択につながると思います。

**A2** コミュニティーが出来上がっていて広がりやすいイメージがあります。高校で市外に出て多くの人に出会い、外を知ることが大事だと感じました。

**A1** やりたいことをやれるよう自立したいです。将来学校の先生を目指しており、仕事とプライベートを両立させながら、しっかりとキャリアを積んでいきたいです。



長坂委員

今回、20歳を迎える女性お二人を担当させていただきましたが、将来のビジョンを語る姿が輝かしかったです。本市に20代女性が少ないという現状を考えさせられる貴重なご意見をいただきました。いただいたご意見を反映できるように議会でもしっかり取り組んでまいります。

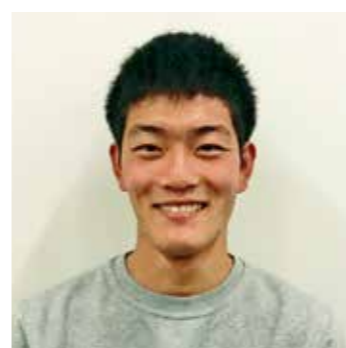


宮下委員長

これからも皆さまと共に、よい島に育てていけたら幸いです。

皆さまと将来のことや、江田島市のことをお話する中でいただいた、公共交通問題やコミュニティづくり、人口減少問題等についての課題やヒントを活かして、議会一丸となって取り組んでいきます。

## インタビューを終えて



福島 知弥さん  
社会人 (江田島町)

**A3** この島に住み続けることができるように、公共交通の課題が良い方向に解決していればいいと思います。この数も少ないのでここも気になるところです。

ですが、免許を取得するまではバスなどの便数などが不便だなと感じることはありません。

**A2** アウトドア派なので、街と比べると山や海などの自然が多く、過ごしやすさを感じています。

**A1** 僕は現在、地元の企業に就職しています。これから島に貢献という大袈裟ですが、生まれ育った島や、地元のために力になっていけたらと思います。

**Q** 埋設物の撤去から企業誘致までのスケジュールは。

**A** 撤去工事に関しては、議決を受け次第、令和6年度中の完了を予定しています。企業誘致は最低売却価格を5140万円に設定し、公募型プロポーザルで募集し、令和7年度の受け渡しを目指しています。



広大な旧ユウホウ紡績工場跡地

**Q** 撤去工事に関するスケジュールは、議決を受け次第、令和6年度中の完了を予定しています。企業誘致は最低売却価格を5140万円に設定し、公募型プロポーザルで募集し、令和7年度の受け渡しを目指しています。

**A** 工場跡地は寄付により取得した土地ですが、調査の結果、撤去が必要なガラ・レキなどが地中に埋設されていることが確認されました。その撤去費用として計上しています。撤去に係る費用は前所有者が全額負担します。現在、江田島市にまず8000万円の寄付をいただいています。

**Q** 大君地区企業誘致促進事業費の1億2843万6000円の内容は。

旧ユウホウ紡績工場跡地の活用を進める上で、補正予算などが主な内容です。

## Point 2

一般会計補正予算を可決しました。

議案第81号 令和5年度江田島市一般会計補正予算(第5号)

議案・・・20件  
 諮問・・・3件  
 同意・・・1件  
 発議・・・1件

# 令和5年12月 定例会

会期：12/12～19

全ての議案名は、市ホームページでご覧いただけます。



定例会

この中から2つを詳しく解説!

インターネットで本会議の映像を視聴できます!

本会議のライブ中継・録画映像は、ご自宅のパソコンやスマートフォンから視聴できます。



江田島市議会 中継

検索

## Point 1

海辺の新鮮市場の指定管理者が決まりました。

議案第78号 公の施設の指定管理者の指定について

令和5年3月末で閉店した「海辺の新鮮市場」について、10月17日から31日まで指定管理者を公募型プロポーザルで募集したところ、2団体から応募がありました。

この議会において、11月7日に江田島市指定管理者選定委員会により選定された、「株式会社江田島荘」を指定管理者として指定することを議決しました。

指定の期間は、令和6年4月1日から令和11年3月31日までの5年間です。準備期間等を経て、令和6年4月中旬開店予定です。



閉店前の海辺の新鮮市場。にぎわいが戻ることを期待

**Q** ふるさと納税の補正予算が組まれているが、どういうことか。

**A** 本年度の寄付額が想定を上回り、寄付額を1億円に修正したためです。

議案第85号 令和5年度江田島市一般会計補正予算(第6号)

物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を利用した事業を実施するための補正予算が主な内容です。

### Check!

補正予算の主な事業内容

- 給食費負担軽減事業 (令和6年1月～3月分の給食費減免)
- 水道料金減免事業 (令和6年4月検針分の水道基本料金一部減免)
- 生活交通維持対策事業 (公共交通支援補助金) (事業者の利用促進策に対する補助)

こんな質問が出ました

**Q** 公共交通の利用促進策に対する支援とは具体的にどのようなものか。

**A** 船のトイレの改修など利用者の利便性を高めることで、利用を促すなどさまざまです。





平本 美幸

### 持続可能な江田島市の公共交通を守る取り組みは！

**答** 乗って守る意識の醸成に向けた啓発を行い、全力で維持に取り組む



**企画部長** 地域として一定数まとまり、定期的な移動ニーズがあれば、おれんじ号の運行区域とすることが可能です。具体的なケースでご相談いただければ一緒に考えて対応策を考えています。

**問** 公共交通を利用しなくてもできない交通弱者に対する移動手段の確保は。

**企画部長** 現在のPASP Yと同じ方法で利用でき、利用者の皆さまの混乱も少ないと思われるICOCAへの切り替えを進める考えです。

**問** 現在、江田島バスに導入されている交通系ICカードPASP Yが令和7年3月末でサービスが終了する。その後の対応は。

**企画部長** こどもたちの理解を深める機会になり、地域における運行改善のヒントにもなるため、学校現場や地域と調整の上、実現に向けて取り組みます。

**問** 公共交通の利便性を高めるために、メインの利用者である通学者や、地域住民に対する説明会が必要ではないか。

**企画部長** 今回行う自動運転は、7人乗りの普通車両で、ドライバーが同乗した上での自動運転である「レベル2」での運行です。運転手の高齢化や人員確保が問題となっているので、自動運転技術が導入可能な環境を整えるために、今回実証実験を行います。



**問** 公共施設や地域の財産である公共交通を守るために、地域ごとに利用者のニーズを把握し、持続可能で利用しやすいサービスの提供が必要である。

**おわりに**

地域の財産である公共交通を守るために、地域ごとに利用者のニーズを把握し、持続可能で利用しやすいサービスの提供が必要である。

**問** 広報12月号に掲載されている「コスト削減策としての自動運転技術」の実証実験の概要は。

きたいと思えます。



市の考えを問う

# 一般質問

QRコードを読み取ると録画映像が視聴できます。

## 質問者 9人

- 1 岡野 数正 少子化対策の取り組み強化と体制づくりを！
- 2 平本 美幸 持続可能な江田島市の公共交通を守る取り組みは！
- 3 古居 俊彦 市のDX事業の進捗は
- 4 宮下 成美 総合戦略に基づき成果のある人口減少抑制と過疎化対策を！
- 5 長坂 美子 安心して出産できるよう病院近くでの宿泊滞在支援を！
- 6 寛本 語 今後の学校教育の在り方は
- 7 美濃 英俊 観光協会が本市観光振興の柱となるためには
- 8 上本 雄一郎 インフラ施設の維持管理体制の強化を！
- 9 吉野 伸康 次世代に向けたまちづくりの推進を！



古居 俊彦

### 市のDX事業の進捗は

**答** DX(デジタルトランスフォーメーション)事業として、利便性の向上のため、市公式LINEを導入



**総務部長** 携帯電話の販売店の協力のもと、無料でスマホ教室を開催しており、令和4年度では165人、今年度は186人が参加し、関心の高い教室となっています。プログラミング教室については、「認定こども

**問** スマホ・プログラミング教室の開催状況は。

**総務部長** 令和5年12月1日時点の登録者数は16.6%で、ほぼ県内市並みであるが、今後利用者が使ってみたいと思うようなサービスを提供していきます。

**問** 市公式LINE登録者数への見解は。

**市長** 令和5年1月に「江田島市デジタルビジョン」を策定し、①市民の利便性の向上、②市役所業務の効率化、③デジタル人材の育成といった三つの方向性を定め、事業を展開しています。デジタルに不慣れた方を対象としたスマホ教室や「認定こども園」の年長児を対象としたプログラミング教室等を開催しています。

**問** DX事業として実施した事業は。



**おわりに** 市役所内においても、CIO補佐官を設置し、有意義な助言をもらうとともに、人材の育成をはかっているようであるが、今後、労働力人口も大きく減少すると予想されることから、市でもデジタルツールを活用し、業務の効率化をはかることも、国や県と歩調を合わせDX事業を積極的に推進していただきたい。

**問** 住民票等のコンビニ交付を導入してはどうか。

**総務部長** コンビニ交付は、利用者の利便性向上や業務の効率化に大きく貢献するものではあるが、国の全国自治体情報システムの標準化を行うことが法律で決まったため、今すぐ行うと手戻りとなり二重投資となることから、令和8年度以降の導入を検討しています。

**園** で年長児全員に開催しています。



岡野 数正

### 少子化対策の取り組み強化と体制づくりを！

**答** 市独自の取り組みの推進と部局横断的な体制づくりを検討する



**副市長** 少子化対策の強化は必要なことと思っておりますので、令和6年度に「江田島市こども計画」を策定していくこととしており、その過程で、部局間の横断

**問** 少子化対策は、本市の重要な課題である。子育て分野だけでなくさまざまな事業が考えられることから、部局横断的な体制によって総合的かつ一体的な取り組みが必要ではないか。

**市長** 国ではこども家庭庁を中心に、制度や組織の縦割りの壁を克服し関係省庁で横の連絡を密にするため「こども政策推進会議」を設けて相互調整をはかっています。しかし本市では、「こども」や「少子化」に特化した市役所内部での横断的な協議の場はありません。現在は、人口問題として捉え「まち・ひと・しごと創生本部会議」などと連携しています。

**問** 本市も少子化対策としてさまざまな取り組みを実施しているが、こどもたちの数は年々減少している。持続可能な江田島市となるためにも市を挙げて一体的な取り組みが必要では

※その他に、イノシシ被害対策の強化について質問し、処理施設建設を検討しているとの回答を得ました。



**福祉保健部長** 新婚生活を行うための、引越し費用や家賃等を支援することは、結婚をするための経済的支援につながるものとも思われます。令和6年度、先行他都市の効果状況を見極めながら、実施に向けて検討します。

**問** 少子化の原因は未婚化・晩婚化そして出生率の低下といわれている。国においては、結婚に伴う新生活を支援するための地域少子化対策重点推進交付金事業を実施し、申請のあった自治体に事業補助金を交付している。少子化対策にも効果があると思うので取り組んではどうか。

的な会議体を含め、意見を求めることを検討していきます。



筧本 語

### 今後の学校教育の在り方は

**答** 誰一人取り残すことなく、こどもたち一人一人が成長することの喜びを実感できる学校教育の創造を目指す



**問** コミュニティ・スクールについて、現状と今後の展開は。

**教育長** 本市においては、イエナプラン教育をそのまま実践するのではなく、その考え方を参考にした学校づくりに取り組んでおり、現在、三高小学校と切串小学校において、実践や研究を重ねているところです。今後は、市内の小中学校にその取り組み内容を普及していくことで、深い学びの実現に努めます。

**教育長** 本年度は大柿中学校と古小学校をICT教育のリーダー校として指定しています。来年度は市内の小中学校にその取り組み内容を普及しつつ、教職員用のネットワーク環境等の整備にも努めます。



美濃 英俊

### 観光協会が本市観光振興の柱となるためには

**答** 方針および具体的プロセスを示すことが必要



**問** 観光協会を本市観光振興の柱に育てるためには、次期観光振興計画において、目標やプロセスも必要かと思うが、どのように

**市長** 観光協会では、本市との連携のもと、交流人口および関係人口の拡大と組織の自立を目的として、「体験メニューや特産品の開発・販路拡大」、「新たな観光資源の掘り起こし」、「関係機関との連携」、「情報発信の強化」などに取り組んでいます。

**産業部長** 今後は、観光協会を中心に、事業者への確認をきちんと行い、具体的なかつ丁寧な提案していくことで、一つでも多くのメニューが販売できるよう努力します。



宮下 成美

### 総合戦略に基づき成果のある人口減少抑制と過疎化対策を！

**答** さらに第2期人口ビジョン・総合戦略の施策に重点を置き、人口減少の改善を目指す



**産業部長** 市社協の運営する無料職業紹介所の令和4年度の実績では、企業求人

**問** 求人と求職者のマッチングの課題について具体的な例は。



**市長** 施策を推進する中で課題は、社会減では求人と求職者のマッチング課題、自然減では健康診断の受診率の低下が主な課題となっています。これらの改善は市内における雇用の創出を通じて就業世代の定着に寄与し、また、出生数の増加にも期待されています。

**問** 総合戦略における想定人口効果(※)560人の現在の状況および評価は。

**市長** 令和3年度および令和4年度の想定人口効果は、計画値をわずかに上回り、令和4年度においても計画値を上回る見込みです。68項目の施策には目標を上回るものや下回るものがありますが、総じて順調に推移していると評価しています。



長坂 実子

### 安心して出産できるよう病院近くでの宿泊滞在支援を！

**答** 新年度から助成したい



**福祉保健部長** ニーズを把握しながら変更など対応します。

**福祉保健部長** 助産師との連携による医療体制の構築に向けて要望します。

**問** 昨年度の本市の出生数は72人と少子化は深刻であり、結婚や出産、子育てに希望を持てる社会となるよう少子化対策の一層の取り組みが必要である。本市には出産できる医療機関がなく、さまざまに不安の声が聞く。安心して出産できないことは若者の田舎離れを加速させる課題で、本市の少子化対策の根本的な課題と思う。

**問** 妊婦健診に通院する負担が大きいという声がある。訪問による妊婦健診ができるよう、助産師と医療機関の連携を支援し、助産師の出張助成をしては。

**市長** 現時点で訪問による妊婦健診は難しいです。県の助産師会と連携し、妊娠期の不安軽減に努め、安心して出産できるように取り組みます。

**問** 県外では妊婦の通院負担軽減と妊娠期のケアの充実のため助産院の妊婦健診と連携する病院もある。呉地域保健医療対策協議会など、要望できる場で、産科医療体制に助産師の妊婦健診ができるよう協力依頼をしてはどうか。





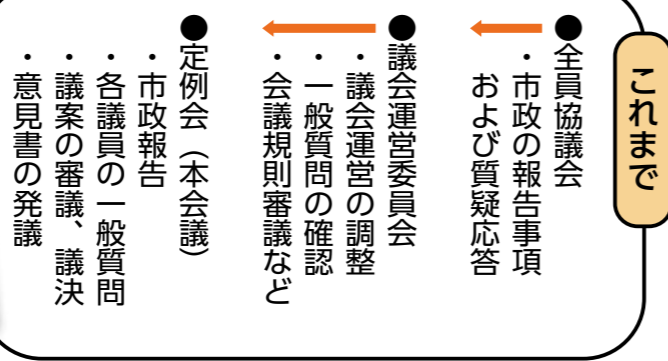
### 令和5年12月定例会で同意・可決された議案

- 公平委員会の委員の選任につき同意を求めることについて ●人権擁護委員候補者の推薦について
- 江田島市一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例案について
- 江田島市特別職の職員で常勤のもの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例案について
- 江田島市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例案について
- 江田島市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例案について
- 江田島市会計年度任用職員の給与、旅費及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例案について
- 江田島市特別会計条例の一部を改正する条例案について
- 江田島市国民健康保険税条例の一部を改正する条例案について
- 江田島市乳幼児等医療費支給条例の一部を改正する条例案について
- 江田島市空家等対策条例の一部を改正する条例案について
- 江田島市老人福祉センター設置及び管理条例を廃止する条例案について
- （仮称）柿浦交流プラザ新築工事（建築）請負契約の締結について
- 公の施設の指定管理者の指定について
- 広島県市町総合事務組合の共同処理する事務の変更及び広島県市町総合事務組合規約の変更に係る協議について
- 江田島市過疎地域持続的発展計画の変更について
- 令和5年度江田島市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）
- 令和5年度江田島市介護保険（保険事業勘定）特別会計補正予算（第2号）
- 令和5年度江田島市下水道事業会計補正予算（第2号）
- 令和5年度江田島市一般会計補正予算（第5号） ●令和5年度江田島市一般会計補正予算（第6号）
- 核兵器禁止条約の実効性を高めるための主導的役割を果たすことを求める意見書案について



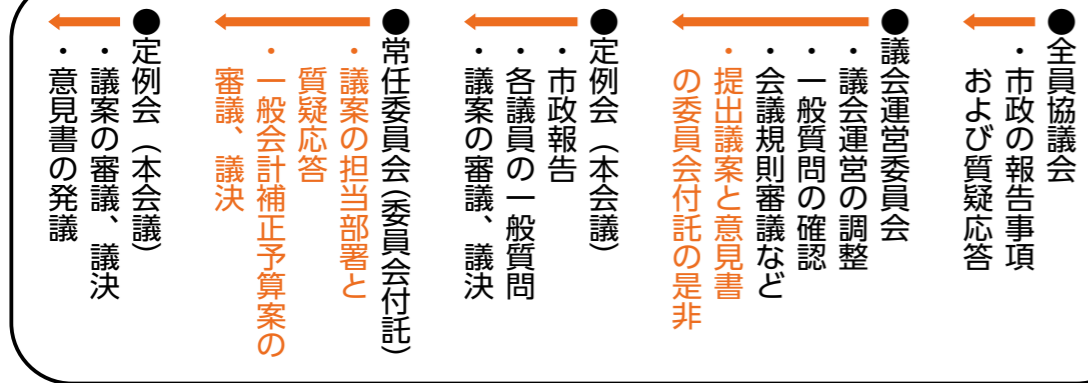
12/14 総務文教常任委員会（委員会付託）の様子

### 始動！委員会付託



より良い「江田島市」を目指すためには、議会において、議案の審議をより深めることが必要です。そのため、令和5年12月議会において、江田島市議会が初めて委員会付託を行いました。

### 12月議会の流れ



### インフラ施設の維持管理体制の強化を！



上本 雄一郎

答 最も効率的かつ効果的な方法を検討する



**問** 市民の安全安心な暮らしを守るため、道路等のインフラ施設の適切な維持管理に努める必要がある。また、観光振興の観点から、林道等の環境美化にも取り組む必要がある。市職員のインフラ施設点検員および清掃員の活動状況は。

**市長** インフラ施設点検員2名は、道路や港湾・漁港のほか、排水機場や防潮扉、公園等の点検を定期的に行い、簡易な舗装修繕や倒木の処理等を行っています。また、清掃員6名は、市が管理する道路、港湾および漁港のほか、オリブ園や学校、公園等の草刈りや清掃作業を実施しています。市職員が、直接作業すること、現場対応の迅速化がはかられるため、今後この強みを活かして、適正な管理に努めます。

**問** 市民満足度調査では、「道路の整備」や「河川や急傾斜地の防災対策」など、「暮らしの基盤整備」に関する満足度が低い。不具合箇所の早期修繕や草刈り・清掃等を強化するため、インフラ施設点検員および清掃員の人員体制を拡充する必要がありますのでは。



多種多様なインフラ施設を日々点検している

**総務部長** 道路等の適切な維持管理は、市民生活のみならず、観光客をお迎えする環境づくりに重要です。また、現場の状況に応じて、最も迅速かつ機動的に対応できる体制を強化することは公共サービスの向上につながるものと考えます。他方、財政面では、スピード感のほか、業務の継続性や費用対効果を見極める必要もあります。このため、所管部署の意向や業務に従事する職員の意見も聞きながら、最も効果的かつ効果的な方法を検討します。

**三高中学校統合の進捗状況**

**問** 三高中学校は早急に統合するべきと思うが、今後の見通しは。

**教育長** こどもが自らの可能性を十分開花できるように、教育環境を整えることが教育委員会の使命です。このことを第一義に、今後も計画的に強く統合を働きかけます。

### 次世代に向けたまちづくりの推進を！



吉野 伸康

答 地理的な特性や人口動態等を踏まえた持続可能なまちづくりを進めていく



**問** 人口減少、地域の活力低下が懸念されるなか、本市の持続的な発展に向けて、どのように都市づくりを進めてきたのか。

**市長** 平成16年の合併以降、第2次江田島市総合計画において、10年後の目指す姿として「協働と交流で創り出す『恵み多き島』えたじま」を掲げ、大柿市民センターや三高ゲートハウス、各地区の交流プラザなどの拠点施設の整備とともに、国道487号小用バイパスや県道高田沖美江田島線高祖バイパスの供用、小用・中田・三高の各港におけるハード整備や交通結節点機能の強化を進めています。

**問** 国は、持続可能な都市づくりの実現に向けて、都市計画マスタープランとその実行版となる立地適正化計画を策定して取り組むよう促しているが、本市の状況および今後の方針は。

**土木建築部長** 立地適正化計画は、人口減少下においても現状の都市的サービスの維持を目的として、ある特定の区域へ居住機能や医療・福祉・商業・公共施設等の都市機能を誘導する行

**動計画です。**  
本市は、海と山に囲まれた地理的環境の中でコミュニティが形成されてきたことや、広域合併による市制施行後も一貫してコンパクトなまちづくりを進めてきていることから、現時点においては、立地誘導に係る行動計画を策定するのはなく、これまでと同様の都市計画を進めていく方針です。

### おわりに

持続可能なまちづくりを進めるためには、厳しい財政状況下においても、真に必要な社会資本の整備や老朽化施設の再整備が不可欠である。

これらの社会資本の整備において、立地適正化計画を策定することで、有利な支援制度が活用でき市の負担が軽減されるのであれば、ぜひ、実施していただくよう要望する。



小用バイパス

### 調査報告

#### 行財政経営計画

2年間の総まとめ  
令和3年11月～令和5年  
10月の間に委員会で調査  
し、議長に報告した内容  
を紹介します



#### 調査の概要

より厳しくなっていく財政状況を改革していくための「江田島市行財政経営計画」の進捗状況と本来の目的に向かつて適切に進んでいるのかを調査し、議会としての行政監視および事業の実効性を確認することを目的とし、担当部局から説明を受け調査を行った。

#### 調査した項目

- ・未利用財産の売却の推進
- ・外郭団体等の適正管理の推進
- ・デジタル化の推進
- ・働きやすい職場づくりの推進
- ・事務事業総点検の実施
- ・成果志向による施策・事業の構築
- ・補助制度の見直し
- ・使用料・手数料の見直し

#### 委員会の意見

使用料等の負担増や支援削減が必要な場合は、十分な説明を行い、市民や団体が理解できるよう心掛ける。同時に、経営計画に従事する市職員は計画内容を熟知し、協力して進行させることが達成度向上につながる。事務事業の見直しにおいては、現在と将来の財政状況を共有し、効果的な改革を進めるべきだと考える。

#### イエナプラン教育

#### 調査の概要

広島県では、令和2年4月から2年間、「個別最適な学びに関する実証研究」が実施され、その中で三高小学校が「イエナプラン教育」を参考にした自立・協働学習に取り組んだ。そこで2年間の成果と今後の取り組みについて視察・調査を行った。

#### 委員会の意見

イエナプラン教育を参考にした学習は、児童数の少ない江田島の学校に適したプログラムといえることから、今後もイエナプランの良い部分を取り入れながら学校教育の推進を望む。



異年齢が共同で授業を受ける様子

#### GIGAスクール事業

#### 調査の概要

全国的に進められるGIGAスクール構想により既に小・中学校に一人一台の端末が導入され、ICT環境が整備された。

調査では、GIGAスクール事業の目標やICT環境の整備がどのようになっているのか、学校現場での取り組み状況について視察・調査を行った。

#### 委員会の意見

端末を活用した一斉学習、プログラミング学習などが行われていた。また、教職員研修会やICT支援員の追加配置が実施され、GIGAスクールの構想の実現に向けた取り組みが進展していた。ただし、環境整備だけでなく、教員のスキルアップが必要であり、ICT支援員を中心とした指導者教育や地元のICT企業との協力が求められる。



ICT端末を活用した理科の授業

## 総務文教 常任委員会

総務部、企画部、危機管理監、会計課、議会事務局、監査委員、選挙管理委員会、公平委員会、固定資産評価審査委員会、消防および教育委員会の所管に関する事務ならびに他の委員会に属さない事務

### 旧ユウホウ紡績工場跡地

#### 調査の概要

令和3年5月に民間企業から寄付を受けた旧ユウホウ紡績工場跡地について、土地状況調査を行ったところ、地中に構造物が埋設されていることの報告を受けた。そこで、実際に現地を視察し、その後、関係部局へ質疑を行った。

#### 委員会の意見

土地状況調査結果により、地中構造物などが発見され、これらの撤去には高額な費用が必要であることが明らかになった。企業誘致のためには市民の理解が不可欠であり、費用対効果や持続可能な解決策を検討する必要がある。企業誘致が進まない場合には、公園や環境教育施設、文化施設、自衛隊施設などさまざまな方向からの活用が柔軟に検討されるべきであり、国や県の協力も重要である。公募要項策定時には市民の声を反映し、多様な企業が参入しやすい条件を整え、紡績工場跡地の有効活用と市の発展を期待する。



敷地内の盛り土や地中埋設物がある部分、地下貯水槽を確認

### いじめと不登校

#### 調査の概要

近年、全国的にもいじめの認知件数や不登校の増加が課題となっている。そこで本市においての状況の確認と児童生徒の状況について、教育委員会に質疑と市内中学校に設置されているスペシャルサポートルームの様子について視察を行った。

#### 委員会の意見

スペシャルサポートルーム視察では、不登校児童に対する取り組みにおいて、まずは「学校に来る」ことを基本にし、家庭訪問や個別指導など学習の個別最適化を目指しており、現状を把握しつつ児童生徒の個性に応じた対応が見られた。また、いじめや不登校に対する市内小中学校の取り組みについて教育委員会の説明があり、特に不登校が増加傾向にあることが指摘された。

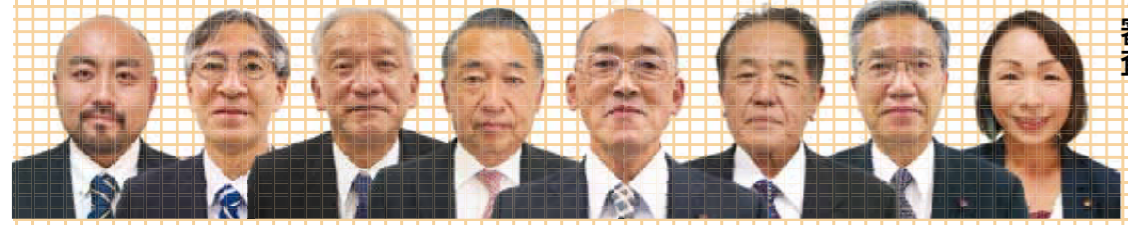
これらの課題に対処するためには、教育委員会や学校、PTA、家庭の連携強化が必要であり、今後も組織的かつ持続的な取り組みが行われるよう支援体制の充実が求められる。



不登校スペシャルサポートルームの様子

### 新体制での活動内容

12月14日(木)  
令和5年12月定例会において委員会付託された議案について審査



宮下委員 古居委員 浜西委員 岡野副委員長 平川委員長 山本委員 酒永委員 平本委員

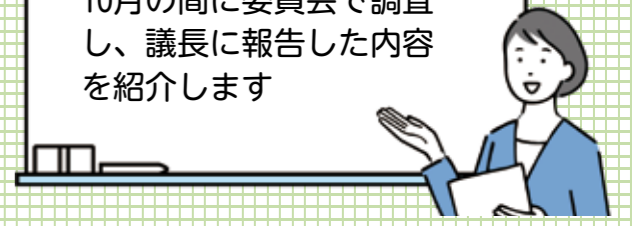
# 産業厚生 常任委員会

産業部、土木建築部、企業局（※）、農業委員会、市民生活部、福祉保健部および福祉事務所の所管に関する事務

※令和5年度から広島県水道広域連合企業団へ移管し廃止

## 2年間の総まとめ

令和3年11月～令和5年10月の間に委員会で調査し、議長に報告した内容を紹介します



### 調査報告

#### 土木施設災害復旧事業

##### 調査の概要

災害復旧の進捗状況を確認するため、平成30年7月豪雨災害等により甚大な被害を受けた三高地区木ノ下川沿川と、令和3年度末に復旧工事を終えた岸根入口付近の市道美能21号線の現地調査を行い、委員会で協議を行った。

##### 委員会の意見

木ノ下川周辺での被害の大きさと、発災から4年になるのに復旧工事が完了せず、安全安心な生活環境を取り戻せていない状況を改めて確認した。発災年を含めて5年という国の補助期限に鑑みれば、令和4年度が最終年度となることから、受注業者への指導対応を強化されたい。

⑤ 平成30年7月豪雨による被災箇所の復旧は令和4年11月に全て完了した。一方で、令和5年12月20日時点で、令和3年災害の県による復旧工事6カ所はなお施工中である。

### ごみ問題

##### 調査の概要

ごみ問題の現状把握と課題の分析、市内民間事業者への運搬業務委託の状況や施設を運営する上での課題等を把握するため、市内環境3施設（リレーセンター・環境センター・前処理センター）の現地調査を行い、委員会で協議を行った。

##### 委員会の意見

令和4年度に策定する環境施設の長寿命化計画に、各施設の現状把握と適切な運搬管理や機器管理、施設の定期点検と更新等の実施等を盛り込むのはもちろんであるが、ごみの分別や再資源化について粘り強く啓発を続け、ごみの総量削減により施設の長寿命化をはかるよう努められたい。



環境センター（沖美町岡大王）にある第2埋立地

### 不法投棄

##### 調査の概要

循環型社会の実現に向けて、国内外で3R、すなわちリデュース（発生源抑制）・リユース（再使用）・リサイクル（再資源化）の取り組みが進んでいる。しかし、本市では、不法投棄やごみ分別の誤りが散見される。このため、現地調査を行い、委員会で協議を行った。

##### 委員会の意見

カメラの設置や警察との連携により、監視体制を強化されたい。ルールが守られないごみステーションには、改善計画を検討されたい。ごみの減量化や環境意識を育む取り組みに期待するが、「ごみの有料化」は不法投棄を助長するおそれもあり、慎重な検討を求める。モラル向上のため、啓発活動にはさらに注力されたい。



監視カメラの設置による不法投棄抑止の効果を確認

### レモン団地整備事業

##### 調査の概要

株式会社鈴生からの「ロケーションのすばらしい沖地区でレモンを栽培したい」との申し入れを契機として、広島県の農地中間管理機構の事業で大規模な農地集積を進めている（令和4～8年度）。遊休農地の解消や農業用水の活用等のメリットがある一方で、江田島レモンのブランド化やレモン栽培を通じた地域活性化等が課題としてあることから、農林水産課から説明を聴取した後、委員会で協議を行った。

##### 委員会の意見

総工費2億8000万円（予定）のうち、1割が本市の負担となる。事業費の負担増がないよう取り組まれない。また、人材の確保や育成等については十分に検討されたい。



令和5年12月時点で5.7haを集積

### イノシシ被害対策

##### 調査の概要

本委員会は、市民から寄せられる切実な声を受け止めて、イノシシ対策に係る議論を重ねてきた。市は、今後、「総合防除（防護、環境改善、捕獲の一体的な取り組み）」に注力するとの方針であることから、市主催のセミナーに出席し、講師と意見交換をした後、委員会で協議を行った。

##### 委員会の意見

堂山宗一郎氏（農研機構 畜産研究部門 主任研究員）のセミナーは、イノシシの生態を動画で示し、市民ができる具体的かつ効果的な対策を示す講義であった。被害を減らすため、市はもっと積極的かつ主導的に市民に働きかけ、セミナー開催を進められたい。

### イノシシ被害対策セミナー

イノシシ被害対策を地域みんなで学ぼう

イノシシによる農作物被害等についてはいせんのか？イノシシの生態や防除の仕方など基本を学ぶセミナーを開催します。被害対策の専門家が行うわかりやすい説明です。イノシシでお困りの方は、興味のある方、ご参加ください。ご参加ください。

| 日程                   | 講師         | 研修内容                                  |
|----------------------|------------|---------------------------------------|
| 毎月25日(土) 10:00～11:20 | 大柿市役所 センター | イノシシの生態(防除)イノシシの被害状況(防除)イノシシの被害対策(防除) |

※参加費 無料

市内各地で地域ぐるみの取り組みを進めよう！

### 福祉問題

##### 調査の概要

地域共生社会の実現に向けて、国を挙げてさまざまな取り組みが進められている。そこで、地域福祉の現状と課題を把握するため、株式会社歩歩の運営する児童発達支援事業所「歩歩江田島」と共同生活援助施設「パラレル」の現地調査を行い、委員会で協議を行った。

##### 委員会の意見

電気代の高騰や利用者のおむつ代の負担、通所受給者証取得基準の厳しさ（※）等、事業者や利用者の窮迫した状況がある。国県への要望等も視野に、施策の充実をはかられたい。また、発達が障害のこどもたちへの理解が深まるよう、住民向けの講演や研修等の実施を求める。



歩歩江田島（大柿町大君）での現地調査の様子

※ 令和5年10月以降の更新申請について、療育の必要性を証明する書類の提出を省略し、手続きが簡素化されている。



寛本委員 沖委員 上松委員 上本副委員長 長坂委員長 吉野委員 沖元委員 美濃委員

令和5年11月から、新たな体制で活動を行っています。



# 教えて！ 議会のこと

市議会ってどんなことをしているの？  
わがまちのマスコットキャラクターたちから投げ掛けられる質問に議会広報特別委員会がお答えします！

## 今号の質問者

さとうみ科学館キャラクター  
**シオマネキちゃん**

平成16年1月に「大柿町海辺の生き物調査団」マスコットから当館キャラクターに！  
大柿町に生息するハクセンシオマネキがモデル



一般質問ってなに？

シオマネキちゃん

市が行う仕事や施策について、議員が定例会で質問することだよ。議員1人につき60分以内の持ち時間を設定していて、質問と市長からの答弁、再質問とそれに対する執行部からの答弁が行われているよ。



委員



質問っていきなりするの？

シオマネキちゃん

一般質問は、能率的な議会運営を行うため、あらかじめ通告しておくことになっているよ。



委員



どんなことを質問するの？

シオマネキちゃん

市の行財政全般から地域住民の困りごとまで、多岐にわたるよ。一般質問は議員の資質を問われる場であり、議員の花形ともいわれてるんだよ。



委員



わあ！一般質問が楽しみになってきた！

シオマネキちゃん

一般質問は、定例会の傍聴やインターネット中継で見ることができるようよ。過去の質問も、議会中継の過去の録画映像や議会だよりに掲載しているから、ぜひ見てみてね！



委員

## 議会広報特別委員会

委員長 宮下 成美  
副委員長 上本 雄一郎  
委員 長坂 実子  
委員 古居 俊彦  
委員 美濃 英俊  
委員 筧本 語



筧本 語

## 編集後記

謹んで新春をお祝い申し上げます。本年も市民の皆さまがご多幸でありますようお願い申し上げます。

さて、令和5年12月定例会を経て、議会広報特別委員会のメンバーが変わりました。私も今号より議会だよりに掲載することとなりましたが、市民の皆さまにとってより関心を引くものとなるよう、委員一同、意気軒昂取り組んでまいりますので、今後ともよろしくお願ひ申し上げます。

●発行／江田島市議会 ●編集／議会広報特別委員会 ●問い合わせ／江田島市議会事務局

〒737-2193 広島県江田島市江田島町中央1丁目1番1号 TEL (0823) 42-6310 FAX (0823) 42-6315

江田島市議会だより 第77号  
令和6年2月1日発行